箕面公園昆虫館　http://www.mino-konchu.jp
〒562-0002 大阪府箕面市箕面公園1-18
TEL.072-721-7967

vol.23　TAKE FREE

箕面公園で昆虫たちと遊ぼう

箕面公園昆虫館だより

Minokoen Konchukan

Vol.23

ビロードツリアブ
（ツリアブ科）
Bombylius major

春に飛びながら花の蜜を吸う小さいぬいぐるみのような虫はだいたいビロードツリアブです。幼虫はヒメハナバチ科の幼虫に寄生します。

兵庫県三田市　2015年3月28日　中峰 空撮影

special ［特集］

多彩な姿と進化の秘密
「世界のハナムグリ」

report

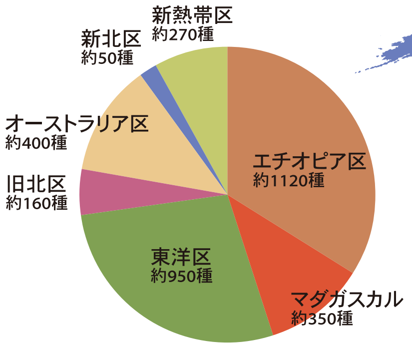
～ 飼育の流れを見てみよう ～
「バックヤードをフカボリ！」

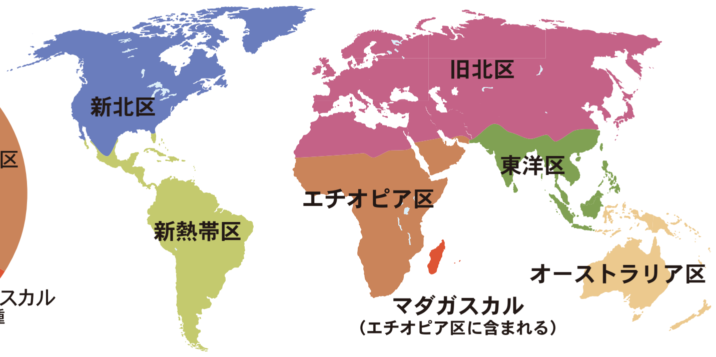
企画展

多彩な姿と進化の秘密 世界のハナムグリ

開催中～2023年 5/8 月 まで

箕面公園昆虫館
中峰 空 館長





ハナムグリ亜科は約３３００種が知られていますが、南北アメリカ大陸には約３２０種、全体の10％弱しか分布していません。これに対してアフリカには約１４７０種、およそ45％のハナムグリが分布しています。特にマダガスカル島における多様化は顕著で、３５０種が分布しています。この分布のかたよりの理由はわかっていませんが、約６０００万年前の新生代初期にハナムグリ亜科の多様化が始まったとされているので、海に隔てられた南北アメリカ大陸に分布を広げる時代が他の地域よりも遅くなった可能性が考えられます。

memo

フカボリ！ハナムグリ

ハナムグリはコガネムシの仲間ですが、ハナムグリだけが持っている特徴がいくつもあります。
そこで、ちょっと深掘りハナムグリ！

ハナムグリってどんな昆虫？

花に、もぐる虫なのでハナムグリといいます（花もぐり→はなもぐり→はなむぐり）。コガネムシと似ていますが、じつは大きな違いがあります。ハナムグリは花粉や蜜や樹液を食べ、コガネムシの仲間は草や木の葉などを食べます。また花に集まるものばかりではなく、樹液に集まる種類もいます。

花に集まる：アオハナムグリ、コアオハナムグリ など

樹液に集まる：カナブン、アオカナブン など

カナブンもハナムグリの仲間なのです。

花にもぐるコアオハナムグリ

樹液に集まるカナブン

口のひみつ

ハナムグリは、花粉をなめたり、蜜や樹液を吸ったりする口。
コガネムシは、草や木の葉をかじりとる口です。

毛の束のような口で
樹液を吸い取る

ハナムグリの仲間
カナブン

牙のような口で
草や葉をかじり取る

コガネムシの仲間
アオドウガネ

翅(はね)のひみつ

前翅を少し上げただけで、
後翅を広げられるように、
前翅が形作られています。

ここ（○の位置）が曲がっているので前翅を少し上げると、すきまができて、後翅を広げられる

ハナムグリの仲間
カナブン

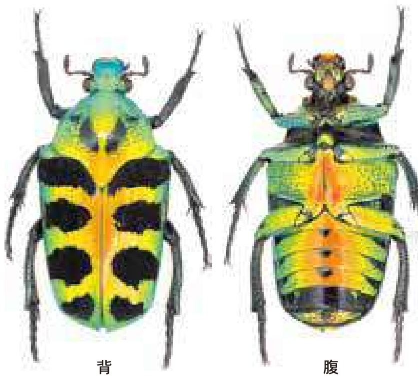
前翅（○の位置）を完全に上げないと、後翅を広げられない

コガネムシの仲間
アオドウガネ

飛び方が特殊

外側の硬い翅(前翅)をほとんど開かずに、たたまれている薄い翅(後翅)を外に出して飛びます。そのため、すばやく飛び立つことができます。花や樹液に集まる競争相手から、すばやく逃げて他の場所に移動できるためではないかと考えられています。コガネムシやタマムシは前翅を大きく開くので飛び立つのに時間がかかりますが、食べ物の草や木の葉はどこにでもあるので競争相手と争うことが少なく、すばやく動かなくても良いのでしょう。

館長おすすめ！ハナムグリ



背　　腹

エメラルドハナムグリ

Howdenypa gloriosa

分布：コロンビア
南米コロンビア西部、カリマ渓谷に分布するとても綺麗なハナムグリです。ここまできらきらしているハナムグリはなかなかいません。

ケアシツノカナブン

Cheirolasia burkei

分布：アフリカ中東部
オスは前あしが長く、先に毛が生えているちょっと変わったハナムグリです。黄色の斑紋も鮮やかで、よく見るととてもおしゃれなハナムグリです。

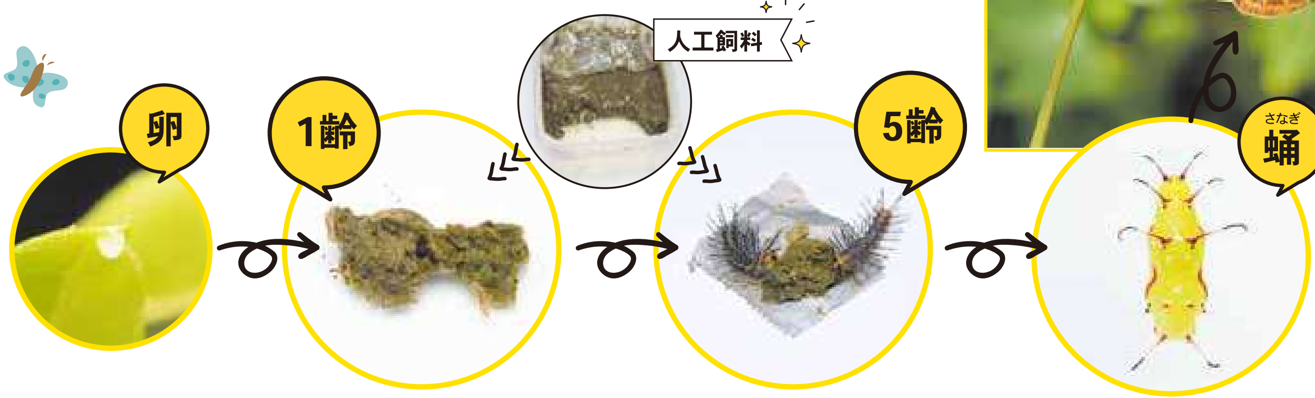
REPORT

バックヤードをフカボリ！

箕面公園昆虫館で展示している昆虫たちは、バックヤードや放蝶園の飼育室で飼育しています。
今回は「八重山行って来まし展（てん）」の昆虫の飼育の流れをご紹介します。

タイワンキマダラ 飼育の流れ

タイワンキマダラは、トゲイヌツゲという低木の葉を食べて育ちます。幼虫は新芽や若葉しか食べないため、飼育下ではエサの供給が追い付かなくなってしまいます。そんな時の秘密兵器が「人工飼料」です。人工飼料は葉っぱを乾燥させて砕いた粉末と、栄養分を混ぜ合わせた粉末を合わせて作ります。見た目は「ようかん」のようで柔らかく、本種の幼虫もよく食べてくれるのです。



タイワンキマダラ
（タテハチョウ科）
Cupha erymanthis
西表島に迷蝶としてたどり着いたものが定着したと考えられています。沖縄本島や八重山諸島で記録がありますが、現在は西表島でしか見ることができません。

リュウキュウオオイチモンジシマゲンゴロウ

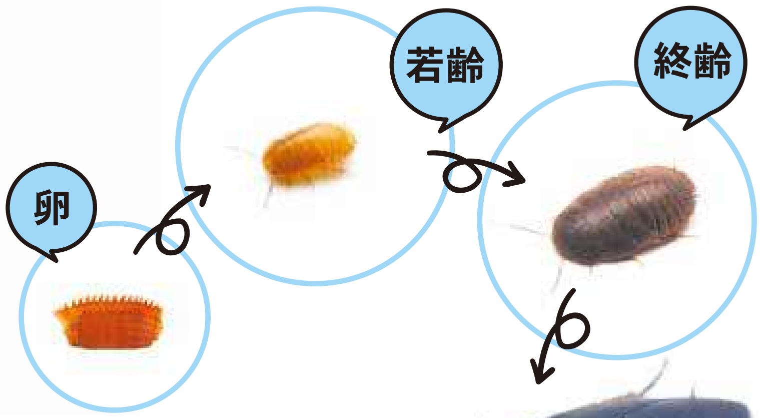
昆虫館では幼虫のエサとして赤虫（ユスリカの仲間の幼虫）やミズムシ（甲殻類）を与えています。幼虫は成長すると一旦陸に上がって蛹になり、成虫になると再び水の中で生活を始めます。

水苔の中で蛹になります

リュウキュウオオイチモンジシマゲンゴロウ
（ゲンゴロウ科）
Hydaticus pacificus sakishimanus
本州に生息する「オオイチモンジシマゲンゴロウ」の南西諸島亜種です。美しい模様は本州産のものと同様ですが、リュウキュウのほうが少し小型です。

ルリゴキブリ

幼虫、成虫ともに昆虫マットや昆虫ゼリーを使用して飼育しています。
幼虫時代は目立たない茶色の体で、マットの中に潜っていることが多いです。



ルリゴキブリ
（ムカシゴキブリ科）
Eucorydia yasumatsui
石垣島と西表島に生息する美しいゴキブリです。成虫の翅は光沢のある瑠璃色をしており、腹部にはオレンジ色の模様があります。

ツダナナフシ

ツダナナフシの食草はアダンというトゲトゲの植物です。この植物は昆虫館の食草温室で栽培していますが、切って持ってくる時や飼育ケースに入れる時に必ず飼育員の手に刺さります。

ツダナナフシ
（ナナフシ科）
Megacrania tsudai
大型のナナフシで、成虫は120mmほどにもなります。通常メスのみで繁殖する単為生殖をおこないます。

これらの昆虫は
生態展示
「八重山（やえやま）行って来まし展（てん）」
開催中～4/10（月）
でご覧いただけます。

箕面公園昆虫館は箕面公園内にあります

自然豊かな箕面公園も一緒に楽しみませんか?

❶みのお大滝

公園の入口である一の橋を渡り、楓のトンネルや杉木立の中を渓流に沿って滝道を2kmほど歩くと、「日本の滝百選」に選ばれた高さ33mのみのお大滝(箕面大滝)に至ります。

❷野口英世像

世界の医聖といわれている野口英世博士は、大正4年(1915)米国留学から帰国した際、待ちわびていた母を伴って箕面に来遊されました。それにちなみ博士の生前の偉業をたたえ、昭和30年(1955)11月に銅像が建立されました。

❸望海展望台

急峻な展望道を登りつめると、視界が一気に拡がり爽快な気分になります。天気の良い日には、ここから大阪湾を一望のもとに見渡せますよ!

❹瀧安寺

658年飛鳥時代、役行者が箕面寺を建立したのが始まりといわれ、山岳信仰修験道の根本道場として、大護摩法要(毎年4･7･11月)が行われます。本堂の弁財天は、江の島、琵琶湖竹生島、宮島とともに日本四弁財天の一つです。また、宝くじ(富くじ)発祥のお寺としても知られています。

箕面公園や周辺山麓でみられる 樹木の花

箕面公園の森や道脇でもみられる樹木の花のうち、いくつかをご紹介します。

【※お願い※】箕面公園では植物の採取は禁止されています。
写真にうつしたり、観察して楽しみましょう!

ヤマザクラ･エドヒガン
(バラ科)
花期:4月初旬
山の緑の中にやさしいピンクが点在します。

アセビ
(ツツジ科)
花期:3月～5月
壺形の花をいっぱい咲かせます。

クロモジ
(クスノキ科)
花期:3月～4月
黄緑色の花。材は和菓子の高級楊枝にもちいられます。

アケビ
(アケビ科)
花期:4月～5月
実がよく知られています。特徴的な花をさかせます。

マルバアオダモ
(モクセイ科)
花期:4月～5月
花序全体がフサフサした感じで華やか。

イロハモミジ
(ムクロジ科)
花期:4月～5月
新葉が出る頃に小さな赤い花をつけます。

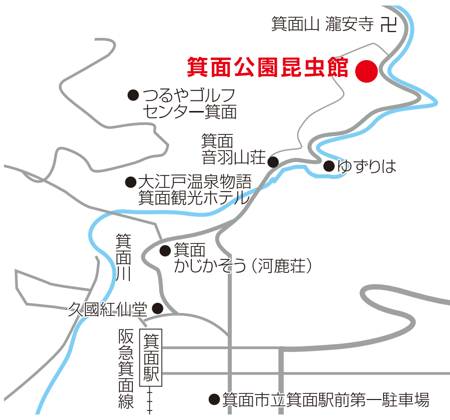
シイノキ
(ブナ科)
花期:5月～6月
花の時期、滝道両岸の山腹はブロッコリーのようにも見えます。

ご注意とお願い

- ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 公園内は火気厳禁です。焚き火･バーベキューなどはできません。
- 公園内は一般車両(自転車含む)の乗り入れはできません。
- 草花や木を採らないでください。
- サルやイノシシなど野生動物にエサを与えないで下さい。

箕面公園昆虫館の利用案内

URL	http://www.mino-konchu.jp
所在地	〒562-0002　大阪府箕面市箕面公園1-18　TEL.072-721-7967
開館時間	午前10時00分から午後5時00分(入館は午後4時30分まで)
休館日	火曜日が休館(祝日のときは開館し、翌平日が休館)･年末年始(12/29～1/3)
入館料	大人 280円、中学生以下無料、団体(有料入館者30名以上) 1名 200円 ※障がい者手帳をお持ちの方、およびその介護者1名 無料
交通機関	阪急宝塚線 石橋阪大前駅で箕面線に乗り換え箕面駅へ、千里中央駅から阪急バスで箕面駅へ



●箕面市立駐車場をご利用ください。箕面公園昆虫館には駐車場がありません(公園内、一般車両乗り入れ不可)

発行:箕面公園指定管理者 メイプルハーツ企業共同体